【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【公開番号】特開2002-324448(P2002-324448A)
【公開日】平成14年11月8日(2002.11.8)
【出願番号】特願2001-149359(P2001-149359)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０１Ｈ　13/02
　Ｈ０１Ｈ　11/00
【ＦＩ】
　Ｈ０１Ｈ　13/02　　Ｂ
　Ｈ０１Ｈ　11/00　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成15年8月7日(2003.8.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなるフイルム板を上方向に湾曲せしめると共にこの湾曲部内に透明なモールド樹脂製のキートップを成形してなるキートップ板であって、前記フイルム板に表示層を形成すると共に、前記キートップの下面側にも表示層を設けたことを特徴とするキートップ板。
【請求項２】
可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなる第一のフイルム板を上方向に湾曲せしめると共にこの湾曲部内に透明なモールド樹脂製のキートップを成形し、さらに前記キートップの下面側にも可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなる第二のフイルム板を配置し、前記第一のフイルム板と第二のフイルム板にそれぞれ表示層を形成することを特徴とするキートップ板。
【請求項３】
前記第二のフイルム板のキートップ当接部分を、キートップの周囲部分よりも下方向に突出せしめたことを特徴とする請求項２記載のキートップ板。
【請求項４】
前記第二のフイルム板のキートップ当接部分を、キートップの周囲部分と同一面となるように平面状に形成したことを特徴とする請求項２記載のキートップ板。
【請求項５】
前記二つの表示層は、何れも文字又は図形又は記号であることを特徴とする請求項１乃至４の内の何れか一項記載のキートップ板。
【請求項６】
モールド樹脂製のキートップの上下面に、可撓性を有する樹脂フイルムからなる第一のフイルム板と第二のフイルム板を覆うように取り付けたことを特徴とするキートップ板。
【請求項７】
前記第一のフイルム板及び／又は第二のフイルム板には、キートップを覆う部分から外方に伸びるヒンジ部を設け、ヒンジ部の先にこのキートップ板を他の部材に固定する固定部を設けたことを特徴とする請求項６記載のキートップ板。
【請求項８】

キートップの上部形状を成形するキャビティーを有する第一金型とキートップの下部形状を成形するキャビティーを有する第二金型の間に、可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなる第一，第二のフイルム板を重ねて挟持し、第一，第二のフイルム板の間に溶融モールド樹脂を注入することで前記第一，第二金型に設けたキャビティー内を溶融樹脂で満たし、溶融樹脂が固化した後に第一，第二金型を取り外すことによってキートップ板を取り出すことを特徴とするキートップ板の製造方法。

【請求項９】

可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなるフイルム板を上方向に湾曲せしめると共にこの湾曲部内に透明なモールド樹脂製のキートップを成形してなるキートップ板であって、前記キートップの外周下部から外方向に向けて突出するように、溶融樹脂圧入用の突出部を設けたことを特徴とするキートップ板。

【請求項１０】

前記突出部は、キートップの外周下部から外方向に向けて張り出して形成されたつば部の一部として設けられていることを特徴とする請求項９に記載のキートップ板。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１７】

また本発明にかかるキートップ板の製造方法は、キートップの上部形状を成形するキャビティーを有する第一金型とキートップの下部形状を成形するキャビティーを有する第二金型の間に、可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなる第一，第二のフイルム板を重ねて挟持し、第一，第二のフイルム板の間に溶融モールド樹脂を注入することで前記第一，第二金型に設けたキャビティー内を溶融樹脂で満たし、溶融樹脂が固化した後に第一，第二金型を取り外すことによってキートップ板を取り出すことを特徴とする。

また本発明にかかるキートップ板は、可撓性を有する透明な樹脂フイルムからなるフイルム板を上方向に湾曲せしめると共にこの湾曲部内に透明なモールド樹脂製のキートップを成形してなるキートップ板であって、前記キートップの外周下部から外方向に向けて突出するように、溶融樹脂圧入用の突出部を設けたことを特徴とする。

ここで前記突出部は、キートップの外周下部から外方向に向けて張り出して形成されたつば部の一部として設けられていることを特徴とする。